Cristel

料理研究家の藤井恵さんが伝授!

クリステル浅鍋で作る 冬野菜の旨味と栄養を 楽しめる「エチュベ」

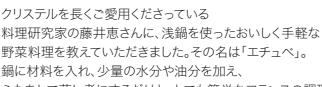
滕开思

料理研究家。女子栄養大学在学中から料理番組のアシスタントを務め、結婚後5年間子育でに専念した後、料理研究家に。おいしさと作りやすさを兼ね備えたレシビに人気が集中し、幅広いメディアで活躍中。



エチュベには、 クリステル浅鍋:

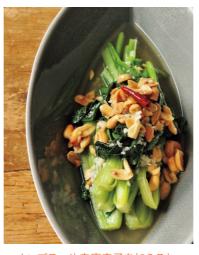
分厚い三層底のクリステルなら弱火にしても均一に火が入ります。また、ふたの気密性が高く蒸気を逃さないので、水分が少量でもしっかり蒸すことができます。



ふたをして蒸し煮にするだけと、とても簡単なフランスの調理法です。 蒸気で食材にしっかり火が通るので、栄養素が流出しにくい上、 野菜の持ち味を存分に楽しむことができるんです!



しっかり時間をかけて 加熱すると… 大根のおいしさにびっくり!



ナンプラーや赤唐辛子を加えると、 エチュベがエスニックな 新しいおいしさに



じんわり、しっとり、 長ねぎの旨味が 楽しめます!

大根のエチュベ

大根と少量の水とオリーブオイルを45分以上加熱。長時間火にかけても、蒸気でしっかり蒸すことができます。

「大根を皮ごと使うと、皮の甘みのおいしさを楽しめます。冬の根菜は長く火を通すと野菜の旨味を引き出せるし、冷めにくくなって温かい料理をゆっくり味わえますよ」(藤井先生)



煮上がったら、鍋できれいな焼き色をつけて。

小松菜とピーナッツ のエチュベ

材料と調味料を鍋に入れ、少し時間をかけて蒸し煮にするだけ!

「小松菜、にんにく、ピーナッツ、オリープオイルなど食材の栄養が含まれる煮汁も一緒に食べましょう!しっかり煮込んでおけば、冷めにくく、食べると身体も温まります」(藤井先生)。



小松菜はとても色鮮やかに仕上がっています。

長ねぎのエチュベ

長ねぎと水分や調味料を鍋に入れ、15~20分蒸し煮に。バルサモ・ビアンコの効果で長ねぎの甘さが引き立ちます。

「長ねぎのぬるぬるした成分には、細胞を活性化する働きがあるんですよ」(藤井先生)。



びっくりするほどやわらかく煮上がります。



e-gohan.comには、春夏や秋のエチュベのレシピも掲載中です。